

2010年度

科目名	カウンセリング演習 I		
担当教員	田沢 晶子		
配当	人社2	コード	45140
開期	後期	講時	木曜日5限
		単位数	2
授業テーマ	本講義では、カウンセリングにおける基礎的な技術をロールプレイなどの演習を通して体験的に学習し、習得すること目標とします。また、事例を通してカウンセリングの実際を知り、現場での対応について学びます。		
目的と概要	この授業では、対人援助技術を身につけるための演習を中心に行います。まず、いくつかのエクササイズを通して、相手の気持ちを読み取り、自分の考えや意思を相手に伝える方法を学習します。次に傾聴訓練などを中心としたカウンセリングの基本的なスキルを練習します。ロールプレイを通して、援助する側、される側の役割を経験し、観察することでカウンセリングの実際を学びます。これらを学習した後、事例を具体的に紹介し、現場を知りそこでの対応について考えましょう。		
成績評価法	演習時の課題への取り組み50%、試験50%		
テキスト	やさしく学ぶカウンセリング26のレッスン/長尾博/金子書房		
参考書	適宜紹介します。		
履修に当たっての注意・助言	【受講条件】 1回生配当「心理学A」「心理学B」、2回生配当「カウンセリング論」、「カウンセリング論Ⅱ」を履修済みであること。もしくはこれらの科目を同時に履修していること。		
講義計画			
1. 導入	授業全体の説明、演習の目的について		
2. カウンセリングとは	自己紹介、他者紹介などのエクササイズ		
3. カウンセリングのプロセス	受容の練習		
4. カウンセリングのプロセス	繰り返しの練習		
5. カウンセリングのプロセス	明確化の練習		
6. カウンセリングのプロセス	支持の練習		
7. カウンセリングのプロセス	質問の練習		
8. ロールプレイとは	カウンセラー役、クライアント役の体験		
9. ロールプレイ	初回面接時		
10. ロールプレイ	ラポールの形成		
11. ロールプレイ	対話上の諸問題への対処法		
12. 思春期の事例を通してカウンセリングを学ぶ			
13. 思春期の事例を通してカウンセリングを学ぶ			
14. 思春期の事例を通してカウンセリングを学ぶ			
15. 演習全体のまとめ			